

境港市総合戦略の改訂について

平成28年度の取組状況や新たな動きを踏まえ、「境港市総合戦略」を次の通り改訂します。

数値目標の達成を踏まえ KPI の修正を行うもの

(P9)

○起業・創業社数 10社(5年累計) ⇒ 25社(5年累計) (2019年度)

<実績>平成27年度~28年度 10社(2年累計)

(P11、12)

○国際線利用者数(ソウル便・香港便・チャーター便) 5万人 ⇒ 6.5万人 (2019年度)

<実績>平成28年度 5.23万人

(内訳) ソウル便:37,688人、香港便(H28.9~):12,875人、チャーター便:1,713人

(P5、14)

○移住・定住者数 200人(5年累計) ⇒ 600人(5年累計) (2019年度)

<実績>平成27年度~28年度 218人(2年累計)

新たな動きを踏まえ具体的施策を追加するもの

○外国人労働力の受入れの検討

農業の知識や技術、言葉や生活習慣等を3年間学んだ外国人技能実習生を労働力として受入れが可能となる「国家戦略特区」に向けて、現在、鳥取県の協力を得ながら、米子市と大山町と共同で取り組んでいる。

(P8)「②農業・水産業の担い手育成・確保」の具体的施策の追加

○外国人労働力の受入れの検討

○セーリングなどのマリンスポーツを始めとしたスポーツツーリズムの推進

平成31年度には、境港公共マリーナにおいて「2019セーリング競技レーザー級世界選手権大会」が開催されることから、マリンスポーツを始めとしたスポーツツーリズムの推進を図る。

(P10)「①観光地の魅力度向上による滞在型観光の推進」の具体的施策の一部追加

○セーリングなどのマリンスポーツを始めとしたスポーツツーリズムやブルー・ツーリズム
(漁村滞在型余暇活動)を推進する体験メニューの造成と受入体制の整備